

田子にんにく学校 に入学しよう！

2015年9月14日

宮城大学チームちばさち

◎千葉さち

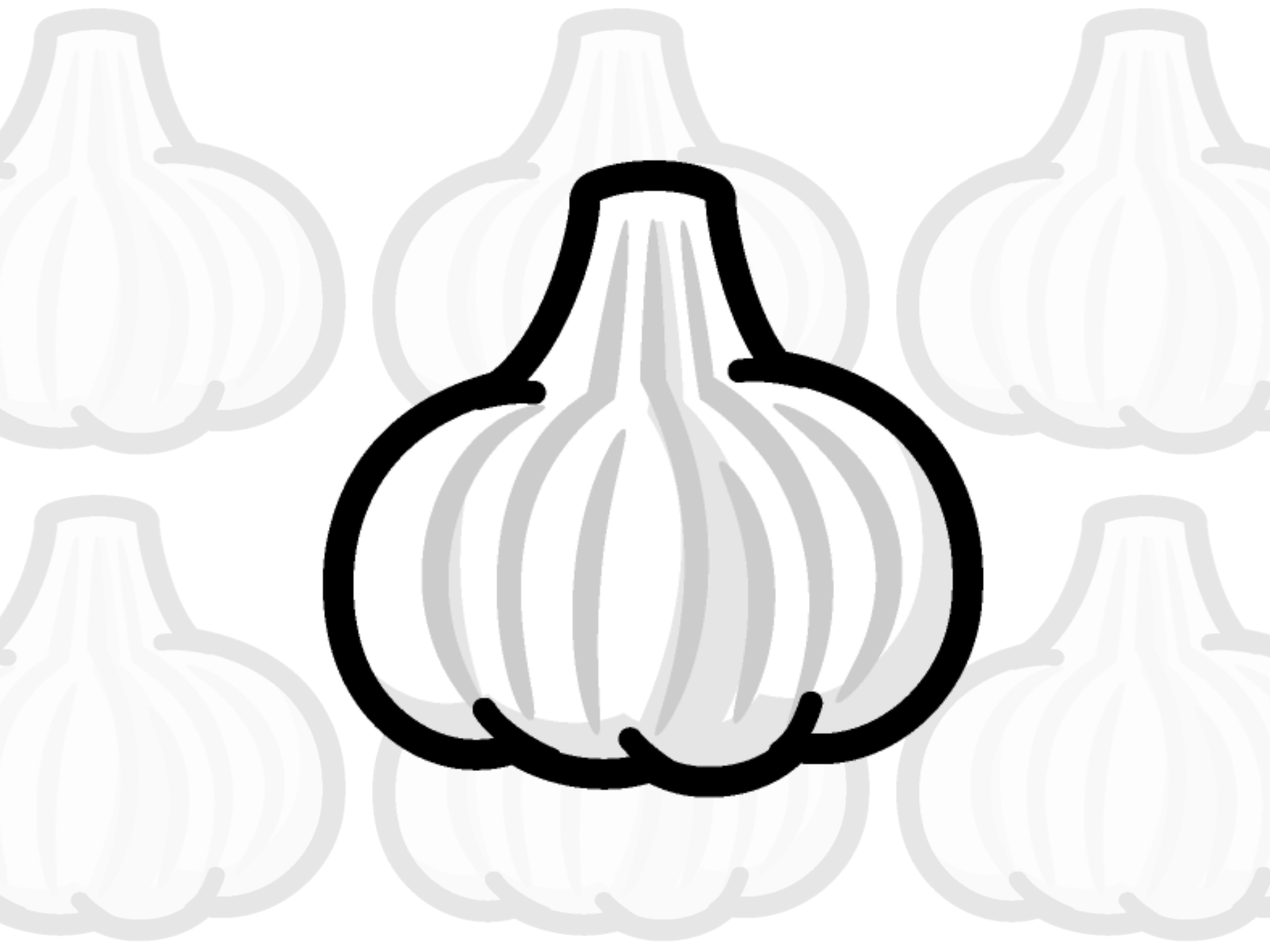
○桃澤晏加

中津留裕人

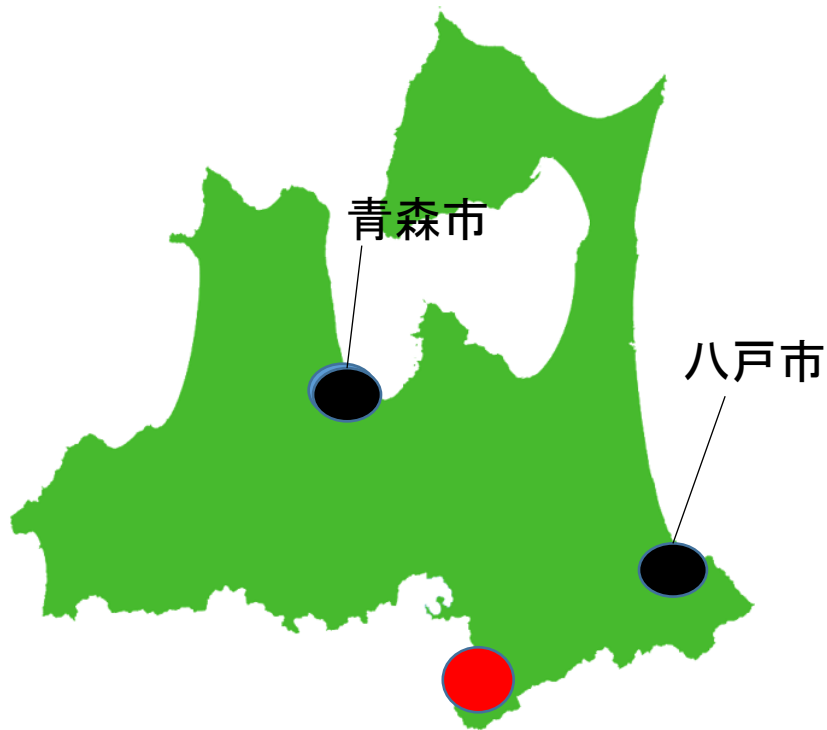
千葉久美子

橋本采奈





青森県



たっこ王子



田子町

現地調査(7月17日～7月18日)

①田子町役場 産業振興課の西村さん・白板さんにインタビュー

- ・田子町の観光について
- ・田子町の資源について
- ・企画の実現可能性について

②ガーリックセンターの本木さんにインタビュー

- ・にんにく以外の観光資源について
- ・ガーリックセンターの田子町における役割
- ・企画の実現可能性について



現地調査(7月17日～7月18日)

③池田ファームの池田さんにインタビュー

- ・田子牛について
- ・池田ファームについて
- ・企画の実現可能性について



④タプコプ創遊村の校長先生にインタビュー

- ・創遊村の魅力
- ・企画の実現可能性について
- ・創遊村における観光について



現地調査(7月17日～7月18日)

⑤田子町地域おこし協力隊の筒崎さんにインタビュー

- ・田子町の魅力について
- ・地域おこし協力隊の活動について
- ・企画の実現可能性について



現地調査で発見した

田子町が抱える問題

- ①観光客の滞在時間が短い
- ②観光資源のPR不足
- ③住民参加型の観光ができないか

田子にんにく学校 に入学しよう！

開講は、春夏秋冬(年4回)



タイムテーブル例(夏学期)

〈1日目〉

13:30	マイクロバス 八戸駅出発
15:00	田子町 到着
15:10	1限目:にんにく先生の講義(ガーリックセンター 到着)
16:00	2限目:工作の時間
17:00	ガーリックセンター 出発
17:20	3限目:バーベキュー先生の講義
19:35	4限目:星空先生の講義(タプコプ創遊村 到着)
20:30	タプコプ創遊村 出発
21:00	5限目:民泊先生の講義(田子町へ戻る、各家庭へバスで送迎)

〈2日目〉

9:30	バスに乗り込む
10:00	タプコプ創遊村 到着(散策、体験、川で遊ぶもよし)
11:20	修了式
11:30	タプコプ創遊村 出発
12:00	ガーリックセンター 到着(昼ごはん)
13:00	田子町 出発
14:30	八戸駅 到着



田子町役場のにんにく振興課
ガーリックセンター

1限目:にんにく先生の講義

- ・ 田子にんにくの
由来・歴史
- ・ にんにくドレッシング
の作り方





田子町役場

2限目:工作の時間

- ・画用紙と蛍光塗料でオリジナル星座を作ろう





池田ファームさん

3限目:バーベキュー先生の講義

- ・ 田子牛の歴史や貴重さ





八戸市の児童科学館

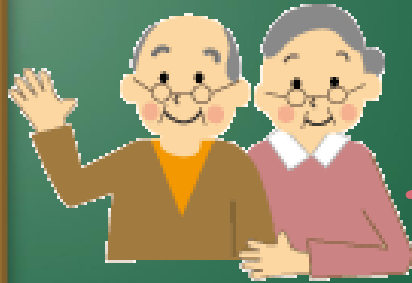
4限目:星空先生の講義

・ 日本一の星空で
星の見方や美しさを
知ろう

※雨天時は、タップコブ創遊村の茅葺き
小屋でやるよ！







地元民泊ホスト

5限目:民泊先生の講義

・ 田子の魅力・良いところ
を知ろう



タイムテーブル例(夏学期)

〈1日目〉

13:30	マイクロバス 八戸駅出発
15:00	田子町 到着
15:10	1限目:にんにく先生の講義(ガーリックセンター 到着)
16:00	2限目:工作の時間
17:00	ガーリックセンター 出発
17:20	3限目:バーベキュー先生の講義
19:35	4限目:星空先生の講義(タプコプ創遊村 到着)
20:30	タプコプ創遊村 出発
21:00	5限目:民泊先生の講義(田子町へ戻る、各家庭へバスで送迎)

〈2日目〉

9:30	バスに乗り込む
10:00	タプコプ創遊村 到着(散策、体験、川で遊ぶもよし)
11:20	修了式
11:30	タプコプ創遊村 出発
12:00	ガーリックセンター 到着(昼ごはん)
13:00	田子町 出発
14:30	八戸駅 到着

6限目:自由研究

- ・タプコプ創遊村を各自で散策。

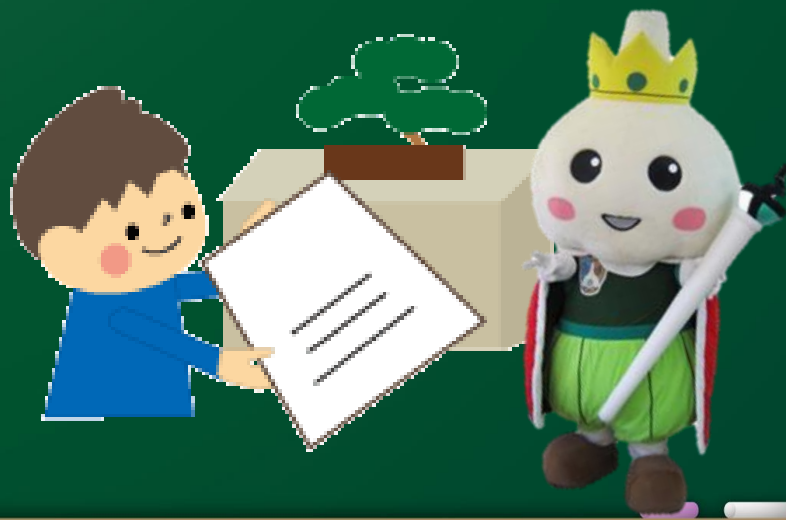




たっこ王子

7限目:修了式

- ・全過程を終えた家族に修了証書と
田子特産のにんにくブーケをプレゼント



学費案

BBQ費	一人	1,500円
	小学生以下	1,200円

移動費	大人(高校生含む)	1,000円
	小・中学生	500円
	小学生以下	無料

宿泊費	大人	4,000円
	小・中学生	2,500円
	小学生以下	1,500円

(例)	
4人家族(大人2人 小中学生2人)の場合	
移動費	3,000円
宿泊費	13,000円
BBQ費	5,400円
	計28,000円

その他詳細

- ・このプランに並行して、田子町で既に行われている**フォトコンテスト**を開催。

自ら田子の良さを見つけに行ってもらう機会を作る。

PR方法

① ふるさと納税とともにお知らせ

② 駅前などで開かれる物産展などで田子町をPR



PR方法



③ JAF(一般社団法人・日本自動車連盟)
⇒「JAFナビ」の“自然体験イベント”のページに掲載して頂く

④ 東北六県の小学校へのプリント配布

⑤ シャトルバスを出すことでアクセス難緩和

新規性

① 田子町全体の自然を「**学校**」に見立て
ることで小中学生の興味を引く

⇒**コンセプトの明確化**

② 新たな**地域資源**の発掘

⇒**にんにく以外の新たな観光資源の発掘**

③ **通年**で行うことができるプログラム

期待される効果

① 観光客の滞在時間の確保

② 継続的に人を呼び込む仕組みづくり
⇒ 外部の人と継続的に関わりあう仕組みづくり

③ 民泊などで住民が参加する事で、田子町の地域力向上

⇒ 田子町の人々のまちづくりに対する意識改革

期待される効果

④ 田子町の新たな観光資源活用

⇒観光の幅が広がる

⑤ 収益の確保

⑥ アクセス難の緩和

私達の調査にご協力いただいた田子町のみなさま
ご清聴頂きましたみなさま

ありがとうございました！